

球磨村 おがわ瓦版

令和3年10月10日
編集発行 宮原 修
090-9585-8894

小川大王神社秋祭りとは 十五夜綱引き奉納

9月21日、小川班恒例の大王神社秋祭りは神事のみ行われ、昨年の豪雨災害で中止していた十五夜の綱練りと綱引きは例年通り行われた。

神事後、2年ぶりに十五夜の綱練りを集まった住民が交代しながら、2時間ほどかけて約15メートルの綱を練り上げた。この日は平日のため夕方5時過ぎから、仕事を終えてきた住民らと二手に分かれ、童心に帰り我が体力の限界をも忘れ必死に綱を引き合い、十五夜を楽しんだ。



童心に帰り、息も切れ切りに



息もバッチリ！綱を練る親

元気な姿を球磨村に！

一勝地・渡小学校合同運動会

爽やかな秋空の下、10月3日(日)に一勝地小(梅本和高校長 児童60名)と渡小(犬童裕美校長 児童66名)の合同運動会が開催された。

『くまっ子 みんなで心合わせて 金メダル』をスローガンに、徒競走、演舞、紅白対抗リレー競技を披露し、地域に元気を届けた。



防災

できることは地域で守る

小川班では、昨年6月ころより公民館や神社周辺がイノシシの出没でひどく荒らされ、土砂崩れを起こし危険な状況に。公民館は指定避難所にもなっており、防災上からも安全を確保するため、住民総出でブルシートや土のうで応急的な復旧作業を行なっていた。

その後、班総会や防災委員会で検討を重ね、9月19日に改めて復旧作業をし、法面と石垣上部の崩落を防ぐ特殊なシートで張り付け補強をした。



住民で防災シートを張る

暑さ寒さも彼岸まで

昨年の豪雨で冠水した田んぼの畔には、以前と変わらない真っ赤な



(後方には浸水した渡小学校が見える)

- ・くるうか || あげようか
- ・さでこむ || 流し込む
- ・じゃらめる || 均す
- ・くえる || 崩れる
- ・まっぼし || 真とも
- ・くれや || 夜、晩
- ・くじる || 潜る
- ・ほそめとく || しまっておく



球磨弁！ 38

わかるかな？